



広報しずくishi

2018年
6月号

Contents

雫石の教育旅行.....	2
6月は環境月間.....	4
子育て情報通信 Vol.1.....	7
小学校跡地・校舎の利活用.....	8

雫石の旬な情報をお届けしています(17ページ)

体育祭で雫中魂ぶつけあう!

5月12日、晴天の下で雫石中学校の体育祭が行われました。今年は「魂翔絆」(たましいかけるきずな)をスローガンに、紅・青・黄・紫の4組に分かれた生徒たちは、熱い戦いを繰り広げました。



—子育て応援宣言!—

子育てが**楽**しくなるまち、雫石



人と自然のふれあい体験！

栗石の教育旅行



教育旅行とは

国が推進する事業の一つで、小・中学生を中心に、子どもたちの学ぶ意欲や自立心、思いやりの心、規範意識などを育み、力強い成長を支えることを目的として、農林漁業の体験、農家への宿泊体験、地域住民との交流などが全国各地で行われています。

栗石町の取り組み

本町での教育旅行の受け入れは、約30年の歴史があり、現在は一般農家や民宿など33軒にご協力いただき、農業体験や宿泊を行っています。また、平成13年には「栗石町グリーン・ツーリズム推進協議会」を設立し、町内の農業・観光関係機関が一体となって円滑な受け入れを進めています。

今年5月9日から6月13日にかけて、東京都から2校、宮城県から3校の中学生を、合わせて560人受け入れ、ジャガイモの種芋植えやキノコの植菌、小豆の選定、花の移植、牛の給餌、亀甲織の制作など、さまざまな仕事を体験しました。また、手植えによる田植え体験も行われ、生

徒たちは田んぼの中で土を踏み感覚に慣れず足をとられたり歓声を上げながらも、真剣なまなざしで土や苗に向き合っていました。

家族の一員として

生徒をお迎え

農作業体験の他にも、受け入れ農家の自宅では、食事の支度や片付け、清掃も積極的に行っており、生徒たちは「家族の一員」として温かく迎えられ、生活そのものを学びます。

教育旅行の日程は学校によって日帰りから二泊三日までさまざまですが、栗石を訪れた生徒たちは「食の大切さ」「自然の恵み」などを「見て・聞いて・触れて・嗅いで・味わって」学んでいました。

子どもと地域の

一生の思い出に

本町で教育旅行を体験した生徒の保護者や学校の先生からは、「子どもが成長した」と、喜びと驚きの声が数多く寄せられています。さらに、受け入れ先の農家などからは「子どもたちから元気をもたらした」「夫婦間の会話が増えた」「地域が明るくなった」



農村式の様子

受け入れ農家の皆さんはそれぞれ名前入りのパネルを持って生徒と対面。

事務局から各農家の紹介が行われます。

農作業体験！

生徒たちは、各農家などによって用意されたさまざまなメニューを体験し、農村の暮らしを学びます。



収穫のお手伝い



田植えの一コマ



亀甲織の制作



キノコの植菌



受け入れ農家を募集中！

教育旅行の受け入れにあたり、受け入れ農家や生徒数が年々減っているという課題があります。この受け入れ数減少に歯止めをかけ、雫石で農業体験をしたいという声にできるだけ多くお応えするため、現在、ご協力いただける農家などを募集しています。

体験内容は畑作業、田植え、花卉などのほか、酪農や林業、工芸品作りなど、地域の人と交流しながら体験できる活動であれば、幅広く取り入れさせていただきます。また、農作業体験などは用意できないが、宿泊の受け入れだけというのも大歓迎です。

子供たちと農家の皆さんをつなぐ活動に、一緒に参加してみませんか。

※受け入れていただいた農家などには、生徒数に応じて謝礼をお支払いします。

【問い合わせ先】 ●受け入れ農家などの募集について ▶雫石町グリーン・ツーリズム推進協議会（事務局：NPO 法人しずくいし・いきいき暮らしネットワーク ☎ 691-1800） ●全般に関すること ▶町役場観光商工課（☎ 692-6407）

過去5年間の受け入れ実績

	H26	H27	H28	H29	H30
受け入れ人数（人）	900	553	752	605	560
学校数（校）	6	6	8	6	5

「今でも交流が続いていて楽しい」など、温かいご意見をたくさんいただいております。教育旅行に対する関心が高まっています。ますます高まっています。町は、今後も教育旅行の受

け入れ態勢を整え、子どもたちと農家などの交流を支えていきます。田んぼや畑などで体験活動を見かけた際は、皆さまの温かいご声援をお願いします。

6月は環境月間

ごみの減量にご協力を！

私たちが生活する上で、どうしても出てしまうのが“ごみ”です。この“ごみ”を処理するために、手間と時間とさまざまなエネルギーが使われています。

現在、雫石町では、ごみの量が増えている傾向にあります。ごみの減量という難しく考える必要はありません。「買わずに」「マイバッグ持参での買い物」「フリーマーケットやリサイクルショップの利用」など身近でできることは、たくさんあります。まずはできることから少しずつ始めましょう。

〈表〉ごみ排出・処理量内訳（単位：トン）

	平成 28 年度	平成 29 年度	前年度比較	
ごみ総排出量	6,538.84	6,642.43	103.59	
普通ごみ・中型ごみ処理量	5,547.03	5,650.14	103.11	
資源化量	991.81	992.29	0.48	
内訳	収集資源ごみ資源化量	619.59	589.22	△ 30.37
	給食加工残渣等資源化量	11.15	10.73	△ 0.42
	集団資源回収量	357	390.1	33.1
	使用済み食用油回収量	2.16	2.24	0.08
	使用済み蛍光管等回収量	1.91	0	△ 1.91
一人1日当たりごみ排出量(㉔)	1,048	1,079	31	
メタル・スラグ*量	600.32	774.11	173.79	
リサイクル率 (%)	24.3	26.6	2.3	

◆町から出るごみの量、現状は？

左の表にあらわしたとおり、町の平成29年度のごみの排出量は、全体で約6642トン。このうち、資源化された量は約992トンでメタル・スラグと合わせた全体のリサイクル率は26・6%となっています。

※メタル・スラグとは、熔融処理による溶融物で、建設機械の重りやコンクリートの資材として有効利用されています。

◆ライフスタイルのキーワードは3R！

「もったいない」「（イコール）「ものを大切に」「ごみを出さない」「資源を大切に使う」などを日々の暮らしにおいて実践するためには、3R（スリーアール）・リデュース・リユース・リサイクルの取り組みが不可欠です。左図の事例を参考にしながら、一人ひとりで取り組んでいきましょう。

たのしみながら、ごみを減らすために、マイバッグを持参しよう！

Reduce 減らす

- ☆必要な分だけお買い物
- ☆料理の食べ残しをしない
- ☆マイバッグ、ボトルの携帯
- ☆レンタル商品の利用
- ☆今あるものを大事に使う

Recycle 再生利用

- ☆ごみの分別を徹底しリサイクルへ
- ☆地域の資源回収やスーパーの店頭回収に協力する
- ☆リサイクルごみを出すときは、きれいに洗って出す

Reuse 再利用

- ☆フリーマーケットやリサイクルショップの利用
- ☆自分で不要となったものを必要とする人へ譲る
- ☆詰め替え商品を使用する



岩手県3R推進キャラクター
エコル

今年度も開催「町民環境講座」 受講生を募集します！

町は、町民の皆さんに環境に関する知識を深めていただくために、町民環境講座を開催しています。今年度も下記の内容で開催します。どうぞお気軽にご参加ください。

【回数】全5回（7月～11月まで月1回開催）
各半日から1日

【内容】

- ・第1回 講演「エネルギー転換から考える地域の持続可能性」(7月20日(金))
講師▶千葉大学大学院教授 倉阪 秀史 氏 (予定)
- ・第2回 視察「岩手中部クリーンセンター、オガール」(8月10日(金))
- ・第3回 視察「宮古市スマートコミュニティの取り組み」(9月7日(金))
- ・第4回 視察「町企業による環境報告会と温泉を利用した取り組み」(10月10日(水))
- ・第5回 講演「環境と暮らしを考える」(11月9日(金))

【申込期限】 6月29日(金)

【その他】参加は無料です。都合により日程などが変更となることがあります。

【問い合わせ・申込先】町役場環境対策課 (☎692-6485)



▶昨年度行われた「つなぎバイナリー発電施設」見学の様子



不法投棄された家電



「しない」「させない」。皆さんの監視の目で不法投棄を追放しましょう。

町は、不法投棄の抑止と早期発見に努めるため、監視員による巡回パトロールを実施しますが、昨年1年間の収集物の重量は1160kgでした。

家電リサイクル法施行後、家電4品目（テレビ、洗濯機、冷蔵庫、エアコン）の不法投棄が町内でも後を絶ちません。平成29年度はテレビ3台を町が経費を負担し処分しています。公共の場所や他人の土地にごみを捨てるのはもちろんのこと、自分の敷地内や人目につかないところであってもみだりに捨てることは不法投棄に該当します。

**不法投棄は犯罪です！
監視の目で追放しましょう！**

◆地域ですすめよう リサイクル！

町から出たごみは、滝沢市と雫石町の負担金で運営されている滝沢・雫石環境組合で処理されています。負担金は両市町のごみの搬入量の割合をもとに算出されており、平成29年度に町が支出した負担金は、約3億1千万円となっています。

ごみの減量化を図るため、町では地域におけるさまざまな団体（子ども会、自治会、老人クラブなど）が、資源のリサイクルを目的とした資源回収を行った場合に奨励金を交付しています。平成29年度は30団体が登録、延

べ91回の資源回収で約390トンが資源化され、町のごみ排出量削減に貢献していただきました。

集団資源回収を利用すればごみの搬入量が減ることになり、その分、町が支払う負担金の軽減にもつながります。

また、資源物のストックヤードを新築・改築する場合に補助金を交付する制度もありますのでぜひご活用ください。詳しくは町役場環境対策課にお問い合わせください。また、町ホームページをご覧ください。

【問い合わせ先】町役場環境対策課 (☎692・6403)

▶昨年度行われた資源回収の様子 (晴山地区の公民館)



町独自で安全な農産物などを認証

「雫石町農産物認証等制度」

●雫石町農産物認証等制度とは

町独自の安全基準を満たしている米、花卉、野菜、菌茸を「雫石産農産物」として**認証**し、町内産の農産物を利用・販売している小売店や旅館、飲食店などを「雫石産農産物提供店」として**認定**する制度です。

町内で採れた新鮮で美味しい農産物を、ぜひ味わってみてください。

●認証生産者や認定店を募集しています！

同制度は平成22年度からスタートし、平成30年5月時点で認証生産者は20人、認定店は36店舗（町内32店舗、町外4店舗）となっています。

認証・認定の手続きに費用はかかりません（ただし、土壤診断は個人負担）。認証シールや表示証（提供店表示看板）も無料で配布していますので、ぜひご登録ください。

【問い合わせ先】町役場農林課（☎692・6493）



十割そば しんざん



役場食堂



山ぶどう

平成29年12月から平成30年4月にかけて新たに「十割そば しんざん」「役場食堂」「山ぶどう」が「雫石産農産物提供店」として認定されました。（写真はメニューの一部。時期により異なる場合があります）

●農産物提供店認定基準と表示証

取扱い2種別ごとに★印一つ付与（最大★★★★★）	表示証（材質：杉の木）
取扱種別 米、豆類、麦類、その他雑穀、果菜類（トマト、キュウリなど）、葉菜類（ホウレン草、白菜など）、根菜類（ごぼう、人参など）、茎菜類（アスパラガスなど）、葉茎類（長ねぎ、ニラなど）、鱗茎類（玉ねぎ、にんにくなど）、花菜類（なばな、ブロッコリーなど）、キノコ、山菜、果物、雫石牛、しずくいし地鶏南部かしわ、町内産加工品（豆腐、納豆など）	

●農産物認証基準と認証シール

区分	米	花卉	野菜	菌茸
基準	<ul style="list-style-type: none"> 町内産の完熟堆肥などを使用している 土壤診断を実施し、健康な土づくりに努めている 種子更新を行っている 栽培履歴を記録している 玄米検査において「1等」である 低温貯蔵により保管されている 	<ul style="list-style-type: none"> 町内産の完熟堆肥などを使用している 土壤診断を実施し、健康な土づくりに努めている 栽培履歴を記録している 	<ul style="list-style-type: none"> 町内産の完熟堆肥などを使用している 土壤診断を実施し、健康な土づくりに努めている 減化学肥料栽培に取り組んでいる 栽培履歴を記録している 	<ul style="list-style-type: none"> 町内で植菌または種菌（一次培養前）で購入し、栽培されている 培地は、おがくずなど樹木由来の資材である 栄養剤は、米ぬかなど農産物由来の資材である 栽培履歴を記録している
認証シール				

認証シールや表示証が目印です！

今月号から、町役場子ども子育て支援課の“子育て
コンシェルジュ”猪又優香が、町の子育てに関する情
報をお伝える「子育て情報通信」を始めます。

さて、皆さん「WE ラブ赤ちゃん」プロジェクトっ
てご存知ですか。

インターネット
サービスを提供す
るエキサイト(株)
のウェブメディ
ア「ウーマンエキ
サイト」で展開す
る、社会全体で赤
ちゃんの泣き声を



見守っていこうとするプロジェクトのことです。この
プロジェクトは、エッセイスト柴原明子さんの呼びか
けにより、ウーマンエキサイトが2016年5月5日
に発足しました。

公共の場で、1歳前後の小さな赤ちゃんが泣き止ま
ずに慌てるママの姿を目にしたことはありませんか。
人によって感じ方はさまざまかもしれませんが、意思
表示もままならない小さな赤ちゃんは、泣くことで感
情を表現するため、ママやパパが懸命にあやしてもな
かなか泣き止んでくれません。

楽しいことだけでなく、大変なことも多い子育て。
でも、ママだけでなく、社会全体が赤ちゃんに“愛”
を向けることによって、よりよい環境が生まれるのか

もしれない!

そんな願いを込めて、ウーマンエキサイトでは、赤
ちゃんの泣き声を温かく見守っている人たちが居るこ
とを可視化する「WE ラブ赤ちゃんー泣いてもいい
よ!ー」のステッカーを作り、配布・周知しています。

町は、安心して子どもを産み育てられるまちづくり
を目指し、このプロジェクトが掲げる「子育てしやす
い社会を作る」というビジョンに共感し、子育てを応
援する活動の一環として正式賛同しました。多くの人
がこのプロジェクトに共感し、協力していただけるよ
うな活動を広め、子育てしやすい社会づくりを目指し
ます。



子育てコンシェルジュの
猪又優香です!



このステッカーは
子ども子育て支援課で
お配りしています♪

雨でも子どもは元気いっぱい! つどいの広場で一緒に遊ぼう♪



6月は梅雨の時期。子どもを元気いっぱい遊ばせたい
けれど、天気が気になる…。

そんな雨の日でも遊べる場所が町内にもあるので、
その中の1つをご紹介します。

■つどいの広場

子育て中の親と子どもが自由に遊びながら交流でき
る場所を提供し、親同士の情報交換を通じて子育てへ
の不安を解消してもらうことを目的に、毎週月・水・
金曜日*の10時から16時まで、町健康センター内に

ある「つどいの広場」を開放しています。

それにあわせて毎月1回、10時から11時半まで、
手遊びや童謡、リズム遊びなどを行う「にこにこ広場」
を開催しています。

優しいボランティアさんがつどいの広場でお待ちし
ていますので、ぜひお越しください。

※祝日および12月29日から1月3日は除く。また、
水曜日は、他の事業が予定されている場合、13時以
降はお休みとなります。

周知

進めます！進んでいます！ 小学校跡地・校舎の利活用

旧橋場・上長山・西根小は？

本年度町は、平成30年3月で閉校となり、学校としての役割を終えた御明神地区の旧橋場小学校、西山地区の旧上長山小学校と旧西根小学校をどのように利活用していくかについて、下の図にある項目とスケジュールによって進めていくこととしました。

検討の進め方は、基本的に平成29年度に実施した御明神地区の旧大村小学校と旧南畑小学校と同様ですが、住民アンケートの実施を加え、地域の皆さんの意向をより反映した利活用を進めていきたいと考えています。

旧大村・南畑小は？

①旧大村小学校は、昨年11月の方向性決定以来、地域住民を主体とする「利活用実行委員会」が立ち上がり、具体的な利活用策検討を進めており、5月12日から13日には、「春の収穫市」を開催しました。今後も引き続き話し合いを深めな

がら、住民の皆さんで運営する産直・喫茶などの実現を目指していきます。

②旧南畑小学校は、周辺に隣接する町営鶯宿運動場のほか、町営ゲートボール場や町営クロスカントリースキー場(ケツパレランド)などのスポーツ施設があり、鶯宿温泉郷に隣接しているという地域の特性があります。

このことから、スポーツと観光振興のための「鶯宿温泉スポーツエリア」に位置づけ、周辺施設との一体的な整備を進めるため、役場関係課職員によるプロジェクトチームを立ち上げ、その具体策の検討を始めています。今後は関係機関との協議も進め、具体的な利活用案の検討を行っていく予定です。

【問い合わせ先】●御明神・西山地区および旧大村小学校について▼町役場地域づくり推進課(☎601・5419) ●旧南畑小学校について▼生涯学習スポーツ課(☎692・4181)

御明神・西山地区(旧橋場・上長山・西根小)の利活用方向性決定までのスケジュール

項目	~5月	6月	7月	8月	11月
町民対象の意見募集	2~3月に実施済み。応募6件。				庁内会議(人口減少対策本部会議)で方向性を決定
住民アンケート	5/24~6/14	得られた意見を反映			
一般提案公募	5/2~6/11				
地域懇談会		①橋場 6/25 上長山 6/26 西根 6/28		②8月上旬	

第1回地域懇談会を開催
【日時・場所】

- 6月25日(月) 旧橋場小
- 6月26日(火) 旧上長山小
- 6月28日(木) 旧西根小

全日19時~20時30分
※事前申し込みをお願いします。
【申し込み・問い合わせ先】
町役場地域づくり推進課(☎601-5419)

旧大村小学校で「春の収穫市」を開催

5月12日~13日、昨年3月に閉校した旧大村小学校校舎を活用し、旧大村小学校利活用実行委員会による「春の収穫市」が開催されました。収穫市では、大村地区で採れた新鮮な野菜や山菜のほか、手工芸など数多くの商品が並び、子どもからお年寄りまでたくさんの人で賑わいました。



買い物を楽しむ来場者

◀山菜など季節を感じることが並びました

周知

広げよう！ともに喜びも責任も分かち合う社会づくり 6月は男女共同参画推進月間です

男女共同参画社会

ってなに？

「男女共同参画社会」とは、男性も女性も、大人も子どもも、お年寄りも若い人も、一人ひとりが大切にされ、それぞれの個性と能力を十分に発揮できる社会のことです。男女があらゆる分野で参画することにより、家庭生活を充実させ、職場に活気を与え、人と人とのつながりによって地域が活性化することが期待されます。

また、国では、男女共同参画社会基本法への理解を深めることを目指し、公布・施行日である平成11年6月23日を踏まえ、毎年6月23日から29日までの1週間を男女共同参画週間としています。

町の取り組みは？

町は、誰もがかけがえのない一人の人間として尊重されあらゆる場面において自分の個性や能力を発揮し、ともに喜びも責任も分かち合っていくことができる社会を

目指し、第二次雫石町男女共同参画プラン「みんなが輝く 雫石未来プラン2」（計画期間▼平成27年度～平成31年度）を策定しています。

【プランの取り組み目標】

- 男女共同参画意識を広げよう
- 男女間のあらゆる暴力を根絶しよう
- 男女共同参画の視点から防災・復興を進めよう
- 家庭や地域で支え合おう
- ワークライフバランスを進めよう
- 就労機会の創出、職業能力開発、再就職、起業できる環境をつくらう

目指そう！

みんなが暮らしやすいまち

●家庭では…家事・育児・介護を協力しましょう。家事や子育て、介護は、心と体に負担がかかることもあります。家庭内でのさまざまな役割を、家族全員で分担しましょう。相手を思いやり、尊重し合う関係を築きましょう。

- 職場では…男性も女性も仕事と生活のバランスがとれた環境を整え、講座や研修に参加するなど、能力を十分に発揮し責任を持って働きましょう。
- 地域では…まちづくりや防災、

環境保全などさまざまな地域活動に参加し、明るく住みやすい地域づくりを進めましょう。
※雫石町男女共同参画プランについては、町ホームページに掲載しているほか、町役場および各地区公民館に冊子と概要版リーフレットを備え付けています。
【問い合わせ先】町役場政策推進課（☎692・6409）

各種相談の主な窓口

【育児に関する相談】

■町健康推進課（町健康センター） ☎ 692-2227 ■町子ども子育て支援課児童家庭相談ダイヤル ☎ 692-2412 ■町地域子育て支援センター ☎ 692-0722

【介護に関する相談】

■町総合福祉課介護保険担当 ☎ 692-6476 ■町地域包括支援センター ☎ 691-1105

【DVに関する相談】

■岩手県男女共同参画センター ☎ 606-1762（月・水・金▶9時～19時30分、火・木▶9時～20時） ■岩手県福祉総合相談センター 平日▶☎ 629-9610 夜間休日▶☎ 652-4152 ■盛岡広域振興局保健福祉環境部 ☎ 629-6568 ■身の危険を感じたら迷わず警察へ（24時間対応） ■岩手県警察本部生活安全企画課人身安全対策室 ☎ 653-0110（県警本部代表）

【その他、男女共同参画に関する相談】

■岩手県男女共同参画センター ☎ 606-1762

走り出せ、
性別のハードルを超えて、今



▲男女共同参画週間キャッチフレーズのロゴ

年金 納付が困難な場合はご相談ください

国民年金保険料免除・納付猶予申請

●免除・納付猶予制度とは

経済的な理由で国民年金保険料の納付が困難なときは、申請して承認されると保険料の納付が免除される制度があります。免除は前年（1月から6月に申請する場合は前々年）の所得が一定額以下の場合に承認されます（左表参照）。
また、50歳未満の人で、本人・配偶者の所得が一定額以下の場合に承認される納付猶予制度もあります。

免除を受けた期間は、保険料の未納とは異なり、受給資格期間に算入されますが、「4分の3免除」「半額免除」「4分の1免除」は、免除された残りの保険料を納付しないと、未納と同じ取り扱いになりますので、ご注意ください。

国民年金保険料が未納になっていると、万が一、病気やけがなどで障がいが残ったときに障害基礎年金が受けられないことがあります。

すので、納付が困難な場合は免除・納付猶予制度を活用してください。
●7月から申請を受け付けます

国民年金保険料免除・納付猶予申請は、住所地の市町村役場国民年金担当窓口で行ってください。平成30年度の申請は7月から受け付けます。申請の際には年金手帳、印鑑が必要です。また、退職（失業）した人が申請を行うときは、雇用保険受給資格者証、離職票などの写しが必要です。
【問い合わせ先】盛岡年金事務所（☎623・6211）、町役場町民課（☎692・6478）

免除制度

◆免除は4段階

- 全額免除、4分の3免除、半額免除、4分の1免除があります。
- 段階ごとに納める保険料は右図のとおりです。
- 免除は次の①～③に該当する人が承認されます。
- ①所得が一定額以下の人
- ②天災・失業などの理由により保険料を納付することが著しく困難な人
- ③生活保護や障害年金を受けている人など

全額免除		月額保険料 納付なし
3/4 免除	1/4 納付	月額保険料 4,090 円
半額免除	半額納付	月額保険料 8,170 円
1/4 免除	3/4 納付	月額保険料 12,260 円
全額納付		月額保険料 16,340 円

免除の対象となる所得の目安

世帯構成	全額免除	一部納付		
		1/4 納付	1/2 納付	3/4 納付
4人世帯	162万円	230万円	282万円	335万円
2人世帯	92万円	142万円	195万円	247万円
単身世帯	57万円	93万円	141万円	189万円

※社会保険料控除などの控除額は個人により異なるため、この表はあくまで目安です。

◆免除となる期間

免除期間は7月から翌年6月までです。申請が遅れても7月までさかのぼって免除が認められます。原則として毎年申請が必要ですが、全額免除については、「継続申請」を希望すると翌年度からは申請が不要になります。

◆追納で老後の年金を満額に近づけられます

老後の年金額は、免除期間分減額されますが、10年以内であれば追納が可能です。追納することにより、老後の年金を満額に近づけることができます。

◆老後の年金（老齢基礎年金）額の比較

全額免除	1/2 支給	※国庫負担は現在、1/2となっています。
3/4 免除	5/8 支給	
半額免除	3/4 支給	
1/4 免除	7/8 支給	
全額納付	満額支給	

毎週月・木曜日 窓口延長業務を実施しています

町は、毎週月・木曜日の17時15分から18時30分まで、役場庁舎1階の町民課窓口で延長業務を実施しています。延長時間で交付できる証明書は次のとおりです。なお、時間延長を実施する日は、月・木曜日が祝日に当たる場合には延長は行いません。

＜窓口延長時間で交付する証明書＞

- 町民課関係
 - 住民票の写し
 - 戸籍証明書（謄・抄本）
 - 印鑑登録証明書

※転入、転出などの住民異動や戸籍届に伴う異動は取り扱えません。

●税務課関係

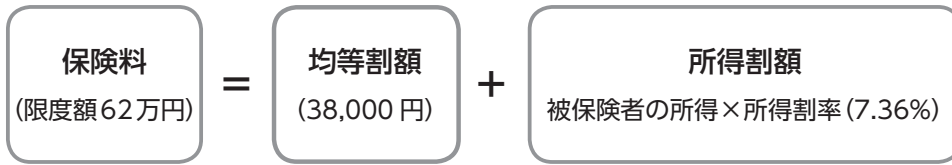
- 所得証明書（現年度課税分）
- 納税証明書
 - ①個人町県民税普通徴収分
 - ②国民健康保険税
 - ③固定資産税
 - ④軽自動車税

（①②現年度および過去3年度分、③④現年度課税分）

【問い合わせ先】町役場町民課（☎692-6470）

●岩手県の平成 30・31 年度の保険料

※保険料の限度額が 1 人年間 57 万円から 62 万円へ変更となりました。



①所得割軽減の廃止

所得割額の算定に用いる所得が 58 万円以下の人は特例的に 2 割軽減されていましたが、軽減が廃止となり本来納めていただく所得割となります。

②均等割軽減の対象拡大

世帯（世帯主と被保険者）の総所得金額に応じて軽減されますが、軽減の判定基準が改正され、5 割軽減および 2 割軽減の対象の範囲が拡大されました。

③職場の健康保険などの被扶養者だった人の軽減

所得割は課されず、均等割額が下記の通り変更になります。

平成 29 年度	→	平成 30 年度
均等割額 7 割軽減		均等割額 5 割軽減

周知

後期高齢者医療保険料
軽減率が見直されました

後期高齢者医療保険料は、所得などに応じて個人ごとに決められ、被保険者一人ひとりが納めます。

保険料を決める基準は 2 年ごとに見直され、岩手県内均一です。
 【問い合わせ先】町役場町民課（☎ 692・6479）

周知

届け出はもうお済みですか？
児童手当の現況届を忘れずに

児童手当を引き続き受給するためには現況届の提出が必要です。提出時期は毎年 6 月となっておりますが、この届け出がないと 6 月分以降の手当が受けられなくなり、受給者には文書を郵送していただきますので、忘れずに提出してください。

●児童手当とは

中学校修了前の児童を養育している人に年 3 回（原則として 2、

6、10 月）それぞれの前月分まで支給されます。
 手当月額は、3 歳未満が一律 1 万 5 千円、3 歳から小学生の第 1 子と第 2 子が 1 万円、第 3 子以降が 1 万 5 千円、中学生が一律 1 万円です。ただし、前年の所得が一定額以上の場合には支給額が 5 千円となります。

【問い合わせ先】町役場子ども子育て支援課（☎ 601・5428）

**雫石町婦人消防協力隊
 活動協力金(任意寄付)のお願い**

町婦人消防協力隊は、町民の防火思想の向上に努め、主として家庭からの火災防止を目的として活動しています。家庭から火災を出さないため、啓発活動などに鋭意取り組みますので、今後とも当隊の活動に対して、町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

※ 1 世帯 100 円以上の協力金（任意寄付）をお願いします。

平成 29 年度に各家庭からいただいた協力金は 455,932 円で、火災予防啓発活動費、幼年少年消防クラブの活動育成費、隊員の出勤に対する費用弁償、県や岩手地区支部など上部団体が主催する各種研修会への参加費などに活用しています。

◆婦人消防協力隊の主な活動◆

- 春季・秋季全国火災予防運動や年末年始時の防火広報パトロール
- 幼年少年消防クラブの育成指導
- 救急救命技術の習得
- 消防団の後方支援
- 一般家庭の防火査察
- 避難所開設時の炊き出し など

【問い合わせ先】町役場防災課（☎ 692-6410）

叙勲
瑞宝単光章

元栗石町消防団 副団長

やまざき まさみ

山崎 正美さん

(小松・72歳)



瑞宝単光章は日本の勲章の一つで、公共的な職務の複雑度、困難度、責任の過程などを評価し、職務を果たし成績をあげた人に対して授与されます。

山崎さんは昭和46年栗石町消防団に入団以来、消防団各幹部職を歴任し、平成20年から3年間は消防団副団長を務められるなど、40年の永きにわたり町の消防団活動に尽力され、町勢発展に多大な貢献をされました。

また、消防庁長官からは永年勤続功労章を授与されるなど数々の功績を収めています。

教育

町教育委員会教育長
吉川健次さんが退任

町教育委員会教育長の吉川健次さん(72歳・上町一・二)が、5月31日付けで退任しました。

吉川教育長は平成23年3月の就任以来、7年3カ月にわたり、教育行政のトップとしてリーダーシップを発揮され、町立小学校統合の実現や、栗石中学校スーパーエコスクール実証事業など、町の

教育にご尽力いただきました。



退任された吉川教育長

催し

消防団員らの勇姿をご覧ください
町消防演習は7月1日開催

消防団や婦人消防協力隊、少年消防クラブらが、日ごろの訓練成果を披露する町の消防演習が開催されます。どうぞご参観ください。

消防演習ではポンプ操法やラッパ吹奏、ビーチボールを標的とした放水訓練などのほか、保育所児童による特別演技、分列行進などが行われます。

【日時】7月1日(日)、7時30分～正午

【場所】町役場駐車場、中央公民館前、上町～中町の県道



昨年の保育所児童による特別演技

【交通規制】放水訓練の際に中央公民館前の町道栗石中央線が、分列行進の際に上町から中町までの県道栗石八幡平線が交通規制されます。

【問い合わせ先】町役場防災課(☎692・6410)

少ない掛け金で充実の保障

**交通災害共済
加入の手続きを**

8月1日から平成30年度の交通災害共済期間が始まります。

交通災害共済とは、わずかな掛け金を出し合い、交通事故でけがをした場合などに被災者やその家族を救済する「みんなのための相互扶助制度」です。

交通事故によりけがをした場合、最低保障額2万円から最高額30万円までの範囲で、入院や通院の日数に応じた額が支払われます。また、交通事故により死亡もしくは障がい(自動車損害賠償保障法施行令における第1級、第2級の後遺症または身体障害者福祉法施行規則における第1級の身体障害)となった場合は、110万円が支払われます。

7月中に行政区長を通じて加入の取りまとめを行います。掛け金は「おとな」も「子ども」も年額1人400円です。

【問い合わせ先】町役場防災課(☎692-6410)

東北紙器株式会社から町へ 「段ボール椅子」300個を寄贈いただきました



◀鳥越社長(右から2人目)から寄贈いただきました

5月25日、段ボール椅子贈呈式が行われ、東北紙器株式会社(鳥越範夫代表取締役社長)から町へ、段ボール椅子300個を寄贈していただきました。

鳥越社長は「地域の方々に喜んでいただき嬉しく思います。地域の産業として、これからも栗石町に貢献していきたい」と、寄贈への思いを込め、戸沢ふれあいサロンの高橋サキさんは「軽くて持ち運びもしやすく、とてもいいものをいただきました。長く大切にしていきたい」と感謝の言葉を述べました。

寄贈いただいた段ボール椅子は希望数を取りまとめ、町内の各公民館へ贈られます。

寄贈の経緯について

～町地域おこし協力隊 古山裕二隊員より～

2017年5月から10月にかけて実施した「地域の組織・活動ヒアリング」に、地域おこし協力隊として同席し、74行政区をまわりました。ヒアリング会場の多くが各集落の公民館であり、新年会など「集落の集いの場」として機能していることを初めて知りました。それと同時に、板張りのところが多く、女性があぐらをかけずに足を横へ伸ばしていることに気がつきました。後日、町内で実施された「産業まつり」の会場を訪れた際、東北紙器さんが段ボール製ベッドなどを出展しており「椅子を段ボールでつくること」を思いつきました。その後やり取りをさせていただく中で、地域の企業として椅子を寄贈いただけるというありがたいお話をいただきました。

さらに、戸沢ふれあいサロンにもご協力いただき、布を貼っていただきました。各集落においてこの椅子が利用されることで、公民館が“より集まりやすい場”になることを願っています。

表彰

盛岡西署からローソン栗石でんく店に感謝状 特殊詐欺被害を未然に防止

5月17日、盛岡西警察署(工藤実署長)は、特殊詐欺被害を未然に防いだローソン栗石でんく店(山岸鉄弥オーナー)に感謝状を贈呈しました。

町では4月以降、特殊詐欺と思われる不審な電話の情報が相次いで寄せられています。専門相談窓口もありますので、不安や不審を感じたら迷わず相談しましょう。

【相談窓口】 ●警察総合窓口(☎#9110) ●消費者ホットライ



工藤署長から感謝状を受け取る山岸オーナー

ン(☎188)
【問い合わせ先】町役場防災課(☎692・6410)

委嘱

自然景観や動植物を守る 自然公園保護管理員を委嘱

町は5月9日、国立公園内での監視、指導を行う自然公園保護管理員の委嘱状交付式を町役場で行い、深谷町長から、長澤嶺生さん(七区)、山津田清美さん(山津田)、高畑伸也さん(七区)、所博幸さん(盆花)、米澤邦彦さん(駅前)の5人に委嘱状を交付しました。

管理員は11月中旬までの間、岩手山や駒ヶ岳など十和田八幡平国

立公園内の登山道を中心に、監視と軽微な補修などを行います。



深谷町長から委嘱状を交付される長澤さんら管理員

参加無料!

シティプロモーションってなに? 「田中淳一氏講演会」を開催

町は本年度、重点事業の一つとして、シティプロモーションの推進に取り組んでいます。

このことについて、町民の皆さんとともに理解を深めるため、数多くの地方自治体でブランドづくりやまちづくりを手掛ける、株式会社 POPS (ポップス) 田中淳一さんを講師に招き講演会を開催します。どなたでも参加できます。詳しくは、本紙と同日配布のチラシ、または、町ホームページをご覧ください。

講師には、新しいまちづくりに向けた、明るく楽しい講演をしていただきます。たくさんの参加をお待ちしています!

【日時】6月27日(水) 18時30分~20時30分(18時開場)

【場所】町中央公民館 2階大会議室

【参加費】無料

【その他】無料託児を用意(6月21日(木)までに予約してください)

【問い合わせ先】町役場政策推進課 (☎ 692-6499)

催し 東京都「いわて銀河プラザ」 雫石町の物産と観光展を開催

6月21日(木)から24日(日)

までの4日間、東京都・銀座の岩手県アンテナショップ「いわて銀河プラザ」にて、「雫石町の物産と観光展」を開催します。

お楽しみイベントや雫石の「おいしいもの」をたくさんご用意します。ので、首都圏方面にお住まいのご家族やご友人などにぜひご紹介ください。

【開催期間】6月21日(木)~24日(日) 10時30分~19時(最終日のみ17時で終了)

【会場】いわて銀河プラザ▼東京都中央区銀座5丁目15番地1階

南海ビル1階(☎ 03-3524-8282)

【問い合わせ先】町役場観光商工課(☎ 692-6497)、雫石商工会(☎ 692-3321)

【問い合わせ先】町役場観光商工課(☎ 692-6497)、雫石商工会(☎ 692-3321)

催し 岩手山山開きは7月1日 御神坂登山口から出発します

岩手山の登山シーズンが始まります。岩手山の山開きは7月1日に行い、雫石町側では、6時から御神坂登山口で神事を行った後、記念登山を開始します。

山頂では、各登山口から出発した周辺市町の山岳愛好者らが集

ます。岩手山の山開きは7月1日に行い、雫石町側では、6時から御神坂登山口で神事を行った後、記念登山を開始します。

山頂では、各登山口から出発した周辺市町の山岳愛好者らが集

い、正午からピッケル交換などの山頂セレモニーを行う予定です。岩手山に登り、登山の醍醐味を味わってみませんか。

【問い合わせ先】町役場観光商工課(☎ 692-6475)

【問い合わせ先】町役場観光商工課(☎ 692-6475)

農業 遊休農地などを確認 農地利用状況調査を実施します

町農業委員会は、農地の利用状況調査(農地パトロール)を、6月22日から7月11日にかけて行います。

調査対象は町内にある全ての農地で、農業委員と農地利用最適化推進委員が農業委員会協力員(農事実行組合長)の協力を得て各地区を見回り、遊休農地や遊休化の恐れのある農地を重点的に確認していきます。調査にあたり、場合によっては農地に立ち入ることもありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

●遊休農地とは?

過去1年以上耕作されておらず、かつ、今後も耕作されないと思われる農地

・農業上の利用程度がその周囲の地域より著しく劣っていると認められる農地

●農地の管理を怠ると:
雑草の繁殖による鳥獣被害や害虫の温床となるほか、不法投棄、火災の原因になるなど、周辺農業者や地域住民に多大な迷惑がかかる恐れがあります。農地の管理は適正に行うようお願いいたします。

【問い合わせ先】町農業委員会事務局(☎ 692-6594)

催し

第18回南部よしゃれ全国大会

7月6日まで参加者を募集!

「雫石よしゃれ」が元唄となっている東北地方の代表的な民謡「南部よしゃれ」の第18回全国大会が8月5日(日)、中央公民館野菊ホールで行われます。

大会事務局では、参加者を募集中です。一般唄の部は先着70人で締め切りとなります。自慢の唄や踊りをぜひご披露ください。

【申し込み方法】電話または町役場や各公民館などに備え付けてある申込用紙に必要事項を記入し、大会事務局までファックスでお申し込みください。申し込みは7月6日(金)まで受け付けています(有料)。

【問い合わせ・申込先】南部よしゃれ全国大会事務局(株)IBC 開発センター内 ☎652・1212 FAX 652・1234



第17回大会
一般・唄の部最優秀賞
橋場 昭喜治 さん



第17回大会
一般・踊りの部最優秀賞
細川会よしゃれ愛好会

◆入場整理券を無料配布

大会の観覧には入場整理券が必要ですが(自由席)。入場整理券の配布は6月11日(月)から次の場所で行います。お早めにお求めください。

【配布場所】中央公民館、各地区公民館、雫石商工会、しずくいし観光協会、しずく×CAN、町役場1階総合案内、※入場整理券(一人1枚まで)の予約はできません。
【整理券に関する問い合わせ先】南部よしゃれ全国大会実行委員会事務局(町役場観光商工課内) ☎92・6407)

食品などの放射性物質測定結果

町は、放射線の影響に対する町民の皆さんの不安を軽減するため、皆さんが持ち込む食品などの放射性物質の測定を行っています。4～5月中に町民の皆さんから持ち込まれた試料の検査結果は下表のとおりで、基準値を超えるものはありませんでした。また、町内の小中学校と保育所(園)の給食も同様の測定を定期的に行っており、検査結果はすべて不検出でした。

町ホームページにも検査結果を随時掲載しています。また、県ホームページには県内で生産された農産物などの測定結果が掲載されています。

測定には予約が必要です。希望される人は町役場環境対策課(☎692-6403)までお問い合わせください。

単位：Bq (ベクレル)/kg

測定日	産地	試料名	基準値	セシウム134	セシウム137
4月23日	南 畑	コゴミ	100	不検出(<10)	不検出(<10)
5月 1日	上 野	ワラビ	100	不検出(<10)	不検出(<10)
5月 7日	雫石地区	アスパラガス	100	不検出(<10)	不検出(<10)

※検査場所は雫石町役場
※検査結果のカッコ内は測定器の検出限界値

“あねっこ衣装” お譲りください!

48回目を迎える雫石よしゃれ祭を今年も8月11日(祝)に開催するにあたり、雫石よしゃれ祭のよしゃれパレードに参加するための“あねっこ衣装”を持っていない若い人や、訪れた観光客にあねっこ衣装で楽しんでいただくため、ご家庭で眠っている雫石あねっこ衣装の寄付を募集します。

お譲りいただける衣装がありましたら、下記までご連絡ください。

【問い合わせ先】雫石よしゃれ祭実行委員会事務局(雫石商工会 ☎692-3321 または町役場観光商工課 ☎692-6407)



お家で眠っている
“あねっこ衣装”
ありませんか?

地域包括支援センターだより けんこう ～健康長寿への道～

地域包括支援センターは、高齢者の皆さんの生活を総合的に支援しています。お気軽にご相談ください。

問い合わせ・申込先▷総合福祉課 雫石町地域包括支援センター (☎ 691-1105)

「シルバーリハビリ体操 3級指導者養成講習会」 受講生募集!



シルバーリハビリ体操指導者養成は岩手県の介護予防のための取り組みで、町は平成27年度から取り組みを進めています。現在41人の指導者が公民館や地域での体操指導で活躍しています。

シルバーリハビリ体操は、いつでも・どこでも・ひとりでも行える体操で、指導者も参加者も元気になれる、続けている皆さんに効果が表れています。

ぜひ講習を受けて、高齢者の元気づくりの活動と一緒に参加しませんか?

【日程】7月9日(月)、12日(木)、18日(水)、19日(木)、23日(月)、26日(木)の全6日間、いずれも10時～16時

※資格取得には全てを受講していただく必要があります。修了すると岩手県知事から認定証が発行されます。

【会場】いわてリハビリテーションセンター (雫石町七ツ森16-243)

【対象者】 おおむね60歳以上で、講習会終了後に指導活動(無償ボランティア・週1回程度)ができる人(60歳未満の人でも、まずはお問い合わせください)

【受講料】 無料

【持ち物】 筆記用具、昼食、動きやすい服装、上履き



私たちと一緒に活動しませんか?

生き生き貯筋教室(夏期)を開催します!

町は、65歳以上の足腰の衰えを感じている人、体力に不安のある人を対象に、筋力の維持・向上を目的として「生き生き貯筋教室」を開催します。

毎年大好評の冬期の教室に加え、今年は夏期にも開催することとなりました!友人や近所の人と誘い合っ

て、ぜひこの機会にご参加ください。

<こんな方におすすめ>

●足腰や体力に不安がある

●ここ1年で転んだことがあるので、

「また転ぶのでは」と不安がある

●自分の体力に合った運動を知りたい

●移動手段がなく、なかなか外出できない

【日程】7月11日～10月3日の毎週水曜日(8月15日



を除く)、全12回、10時～11時30分

【会場】 町中央公民館 視聴覚室

【内容】 レインボー健康体操など

【講師】 健康運動指導士、保健師など

【参加料】 無料

【募集人数】 20人程度

【募集受付】 6月15日(金)～22日(金)

【その他】 ・送迎が必要な人には、自宅から会場までの送迎を行います。

・冬期は11～2月頃に開催予定です。本年度初めて参加する人を優先しますので、夏期に参加した人はキャンセル待ちとして受け付けます。あらかじめご了承ください。

寝具洗濯サービスを行います

町は、在宅の一人暮らし高齢者などに対し、清潔で快適な生活が過ごせるよう支援する目的で、寝具の洗濯・乾燥・消毒のサービスを行います。

【対象者】 次の要件をすべて満たす人

①生活保護世帯または住民税非課税世帯

②町内に住所を有するおおむね65歳以上の一人暮らし、高齢者のみの世帯およびこれに準ずる世帯に属す

る高齢者

③高齢や心身の障がい、傷病などの理由により、寝具の衛生管理が困難な人

【サービス内容】 寝具(掛け布団、敷き布団、毛布、マットレス各1枚)の洗濯、乾燥、消毒

【実施期間】 7月下旬

【申込期限】 6月29日(金)

雫石の旬な情報をお届けしています

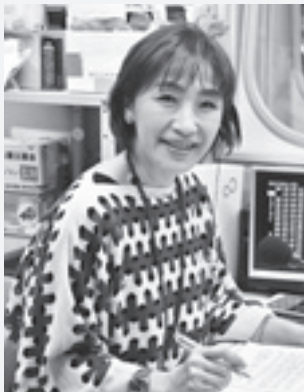
毎月第1・3金曜日の8時45分頃から5分間、IBC岩手放送ラジオ(AM 684kHz)「朝からRADIO」の番組内で「しずくちゃん情報」を放送しています。

この番組は、ラジオパーソナリティの村松文代アナウンサーと町民の皆さんに出演していただき、町

の観光・イベント・おでかけ情報などを放送しています。

町の旬な情報を生放送でお届けしていますので、皆さんぜひ聞いてください。

来月の放送予定日は、7月6日(金)、20日(金)です。



放送を担当していただいている村松文代アナウンサー



取材をしたこの日は、「雫石・語りっこの会」の活動を紹介しました。左から、村松アナ、雫石町地域おこし協力隊の江頭理恵さん、雫石・語りっこの会の菅原好美さん

町は、ホームページの他、Twitter と Facebook を活用して最新情報を発信していますので、フォローをお願いします♪



Twitter の QR コード

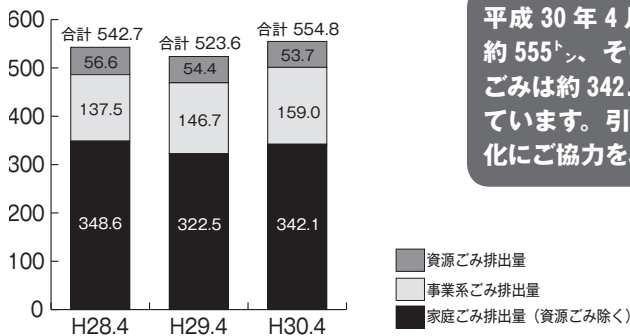


Facebook の QR コード

ごみの減量、リサイクルに努めましょう

【担当】町役場環境対策課 (☎ 692-6403)

ごみ排出量 (単位: トン)



平成 30 年 4 月に排出されたごみの量は約 555 トン、そのうち家庭から排出されたごみは約 342.1 トンで昨年より大きく増加しています。引き続きごみの減量化・資源化にご協力をお願いします。



岩手県 3R 推進キャラクター
エコル

◆ストックヤード整備事業補助金制度をご活用ください

町は、行政区や自治会などの団体が、資源ごみ一時保管所(ストックヤード)を整備する経費の一部に補助しています。この補助金制度を活用して施設を整備し、地域で集団資源回収を行って、きれいで住みよい町をつくっていきましょう。

【補助金額】施設を整備した経費の2分の1以内で、上限額は10万円です。

◆使用済み食用油は有効な資源で、燃料として再利用されています。

【使用済み食用油拠点回収実績】

	平成 28 年 4 月	平成 29 年 4 月	平成 30 年 4 月
回収量 (ℓ)	185	127	173

※回収場所は町役場など町内 15 力所です。詳しくは町 HP をご覧ください。



5月23日

「ドローンを活用した災害時等業務協力協定」を締結

5月23日、町は、一般社団法人岩手県ドローン協会（佐藤亮厚代表理事、盛岡市）と「ドローンを活用した災害時等業務協力協定」を締結しました。

この協定は、有事の際に協力を要請し、情報収集や物資輸送などを円滑に行う他、防災分野以外においても、ドローンの活用方法などを協働で模索していきます。具体的な協力業務の内容は、①災害現場または災害発生のある現場の状況確認および撮影②災害発生時における孤立者への物資輸送③遭難者の捜索および遭難現場の撮影④その他行政全般にわたり町が要請する業務となります。

佐藤代表理事は、「少しでも町民のお力になりたいです」と意気込みを述べました。

協定締結式終了後は、世界アルペン記念公園でドローンのデモフライトが行われました。



協定を締結した佐藤代表理事（右）と深谷町長



ドローンのデモフライト

TOWN TOPICS

タウン トピックス

まちの話題・出来事紹介

●あなたの身近で起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの情報をお知らせください。

【町役場政策推進課広報担当】

〒020-0595（住所不要）

電話番号：直通 692-6570

FAX 番号：692-1311

Eメール：kouhou@town.shizukuishi.iwate.jp

5月6日

今年も盛り上がります！ 14年目の元祖しずくいし軽トラ市が開幕

5月6日、今年で14年目になる「元祖しずくいし軽トラ市」（同実行委員会主催）の92回目が、よしゃれ通り商店街を会場に開催されました。

開会式で相澤潤一実行委員長は「この軽トラ市は、町、商工会、商店街の方々、町民の皆さまのご支援で開催することができています。今年も皆さまのお力で盛り上げていきたいと思っております」と挨拶し、先着500人に配られたクラッカーを一斉に鳴らして開幕しました。

天候に恵まれたこの日は約5,900人が来場し、採れたて野菜や加工品などの買い物、しずくいし混声合唱団による合唱、商工会青年部による大輪投げ大会、しずく×CANでの昔語り、町観光大使の田中美沙季さんによるソプラノコンサート、栗石骨董市などさまざまな催しを楽しみました。

軽トラ市の今後の開催日は、7月8日（日）、8月5日（日）、9月2日（日）、10月7日（日）、11月4日（日）の予定です。（開催時間9時～13時）

笑顔と元気を乗せて走り続ける「しずくいし軽トラ市」に、ぜひお越しください！



一斉クラッカーで開幕！



多くの来場者でにぎわう会場

5月9日

いつまでもお元気にご長寿を 長坂サカエさんがめでたく満 100 歳

長坂サカエさん（大正7年5月1日生まれ）が、めでたく100歳の誕生日を迎えられ、5月9日、ご自宅で百賀の祝いが開かれました。

家族が見守る中、深谷町長が「町にとって大変光栄です。これからも健康に留意して、お元気でお過ごしください」と声をかけ、祝い金と花束を送りました。

家族によると、サカエさんは好き嫌いなく何でも食べ、これまでほとんど病気もなかったといいます。最近では、施設を利用しており、得意の計算を披露して周囲を驚かせているそうです。

栗石町内で100歳を超える人は、サカエさんを含め12人いらっしゃいます。



家族、深谷町長に祝福される
長坂サカエさん

5月23日

NPO 法人しずくいしが「2018 チャリティーショー」の収益金を寄付



土橋理事長(右から2人目)から寄付金を受け取る深谷町長

NPO 法人しずくいし（土橋幸男理事長）は、4月7日に中央公民館野菊ホールで開いた2018チャリティーショー「あい子おばちゃんだヨ！全員集合」かー中川あい子不死鳥コンサート」の収益金を、町を通し栗石町社会福祉協議会に寄付しました。

5月23日、土橋理事長や、ショーを盛り上げた中川あい子さんらが町役場を訪れ、大変好評を得たステージの様子を伝えながら、深谷町長に現金15万円を手渡しました。

土橋理事長は「町の福祉に役立ててほしい」と、寄付金に思いを込めました。

5月13日

栗石大火から 67 年 防火への思いを新たに被災家族・消防団らが祈念碑周辺を清掃

栗石大火警鐘不忘（けいしょうふぼう）の会（佐々木正志会長）は、今年も大火発生の日である5月13日に下町の臨済寺境内南側に建つ祈念碑周辺を清掃し、防火への思いを新たにしました。

今年の清掃には被災家族と町消防団第一分団員のほか、栗石小児童の高橋惺南くんら約20人が参加。祈念碑周辺の草刈りなどを行い、清掃終了後は、半鐘を鳴らし参加者全員で「地域で火の用心と声を掛け合う」など防火の誓いを唱和しました。



祈念碑周辺の清掃を行う参加者

「栗石大火」知っていますか？……………

昭和26年5月13日、多くの町民は盛岡の大名行列を見に出かけて留守。更に、栗石町ほか3カ村の連合消防演習が安庭で行われ、消防はもめけの殻。晴天が続き風速10m/s前後と悪条件が重なっていた。

15時15分頃、栗石駅前高橋製材所貯木場より出火、強風にあおられて飛び火の粉は、乾燥した茅葺屋根に飛び火して、第二、第三の発火点となるなど、同時多発性の火災となり、出火後およそ1時間にして町市街地の3分の1にあたる駅前、下町に燃え広がり全戸数の3分の1を灰じんにして、18時30分頃ようやく鎮火を見るに至った。（栗石町史抜粋）



半鐘を打ち鳴らし、防火を誓う栗石小5年高橋惺南くん

地域おこし協力隊 活動日記

第15回

「まちの駅ぶらっと」から「おちゃば」へ

増谷光記



地域おこし協力隊(地域づくり)のフェイスブックQRコード

地域おこし協力隊とは、地域外から地域協力活動に積極的な人材を誘致し、地域おこし活動を推進するとともに、その定住および定着による地域の活性化を図ることを目的とした取り組みです。このコーナーでは、地域おこし協力隊の活動や、隊員たちの目から見た私たち地元民では気付かない栗石町の「魅力」などについて紹介していきます。



みんなで記念撮影

3月末で閉店したよしゃれ通りの「まちの駅ぶらっと」が、お茶のみスペースなどを新たに設け5月6日に「おちゃば」としてリニューアルオープンしました。

「まちの駅ぶらっと」は産直野菜を中心に日用品なども扱う地域の高齢者にとって大切な場でした。もともとは15年ほど前に栗石商工会青年部が始めたお店でしたが、10年ほど前から有志のおばちゃんたちが中心となり運営を続けていました。当初は10人ほ

どいたメンバーも高齢化と共に年々減っていき閉店を決意しました。しかし地域の大切な場をなくしたくないという強い思いをもつ金田伸子さん(林)が「まちおこしセンター」ではなく「XCAN」に相談し、「元ぶらっと」の米澤栄子さん(駅前)と小谷地さおりさん(栗石谷地)と、我々地域おこし協力隊で「まちの駅ぶらっと」再生プロジェクトを立ち上げました。

協力隊に赴任する前は店舗設計などを行っていた経験を活かし「おちゃば」の現場監督?を私、増谷が担当し、店舗の看板とサインロゴはヨーロッパでデザインを学んだ田山まり隊員が担当。さらには角田匡昭隊員は大手スーパーで販売促進などを担当してい



みんなでペンキ塗り



ドラム缶を利用して看板製作

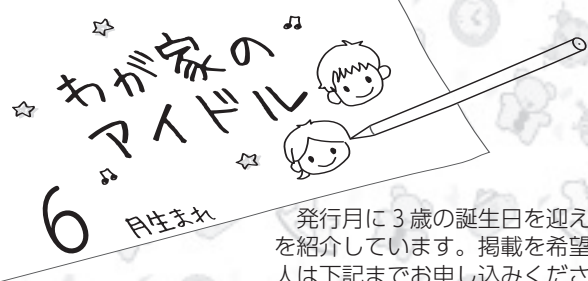
た経験を活かし、売り場の商品陳列などを提案しました。我々の他にもこのプロジェクトには地域づくり計画の「空き家・空き店舗チーム」や「産直応援隊」のメンバーをはじめ、商店街の方々や町内外のさまざまの方々関わっていただきました。なかなか成果が目に見えず分かりにくい我々協力隊の活動ですが、ちよつとだけ目に見える形で地域おこしが出来たかなと思っています。でも本当に大切なことは開店後も地域でお店や商店街を支えていく事で、継続的に関わり続けることが大切なことだと思っています。営業時間は平日9時半から15時までと軽トラ市の日です。ぜひみなさまもぶらっと「おちゃば」においでください!

町の求人情報

①職種 ②基本給 ③求人番号 ④必要資格など
 注)㊦印は正社員採用、㊦は普通車運転免許、
 ㊦は大型車運転免許、㊦はAT限定不可

◆医療法人仁泉会ショートステイおうしゆく(鶯宿)㊦①生活相談員②160,000円~230,000円③10028081④社会福祉士、社会福祉主事、介護支援専門員のいずれか
 ㊦◆同㊦①介護福祉士②145,000円~165,000円③10027181④介護福祉士、㊦◆同㊦①介護職員(無資格)②130,000円~135,000円③10026281④未経験者歓迎、㊦◆同㊦①看護師または准看護師②185,000円~210,000円③10025881④正看護師・准看護師免許のどちらか、㊦◆休暇村岩手網張温泉(長山)㊦①調理係②147,000円~214,000円③10354381◆同㊦①レストランスタッフ②144,000円~214,000円③11344281④㊦◆中村建材(株)(仁佐瀬)㊦①土木作業員・現場管理者②210,000円~280,000円③10446781④建設現場経験3年以上、土木施工管理免許優遇、車両系建設機械免許あれば尚可、㊦◆同㊦①大型・小型ダンプ運転手②186,000円~208,000円③10445481④㊦、大型ダンプの場合は経験3年以上、車両系建設機械免許あれば尚可◆同㊦①営業職②200,000円~300,000円③10444581④建設系営業経験者優遇、㊦◆南山本工業(万田渡)㊦①積算・見積②142,000円③11047281④パソコン操作可能な人(ワード・エクセル)、㊦(業務でマイカーを使用する場合もあり)◆株ビルド遠藤(町内)㊦①土木施工管理技士②258,000円~452,000円③03011-00376781④パソコン操作可能な人(ワード・エクセル)、1級または2級土木施工管理技士、㊦◆社団医療法人康生会鶯宿温泉病院(南畑)㊦①介護福祉士②140,000円~157,900円③11341481④介護福祉士◆同㊦①介護職員・看護補助②136,000円③11340581◆同㊦①言語聴覚士②185,300円~300,000円③11339381④言語聴覚士◆同㊦①薬剤師②200,000円~400,000円③11338081④薬剤師◆同㊦①看護師・准看護師②168,000円~300,000円③11337181④看護師免許または准看護師免許◆同㊦①医療ソーシャルワーカー②170,000円~220,000円③11336281④社会福祉士、
 ㊦

※4月12日~5月2日までに盛岡公共職業安定所に申し込みのあった事業所の求人です。就業希望の方は同職業安定所紹介第一部門(☎624-8902)へ求人番号を(特に指定のない場合は掲載8桁の数字の前に03010も告げて下さい)告げてお問い合わせください。また、事業所へは職業安定所の紹介状をご持参ください。なお、すでに充足済みとなっている場合もありますのでご了承ください。
 ※役場1階の求人情報掲示コーナーもご利用ください。
【担当】 町役場観光商工課(☎692-6497)



発行月に3歳の誕生日を迎える子を紹介しています。掲載を希望する人は下記までお申し込みください。

藤本 唯那ちゃん
ゆいな

由佳さんの子
 (高前田二区)



大好きなお姉ちゃんといつも歌ったりおままごとをしたり楽しそう♪色々なことを自分でやろうとする頑張り屋なゆいな。これからも素敵な笑顔をいっぱい見せてね!

猿子 唯知花ちゃん
いちか

祐太・奈津樹夫妻の子
 (長根)



妹なのに姉御気質(笑)いつもみんなの面倒を見てくれています。ドラえもんが大好きで歌も披露してくれます。これからも健やかに育ってね☆

わが家自慢の子、孫の写真 ご応募お待ちしております

【応募要領】 子の写真(データ)、子の名(ふりがな)と生年月日、保護者(父母)氏名、住所(行政区)、電話番号、コメントを書き添え、誕生月の前月20日ころまでに投稿してください。
 ※写真データはメールで送信するか、USBなどで持参してください。
【応募先】 雫石町役場政策推進課広報担当
 Eメール: kouhou@town.shizukuishi.iwate.jp



日赤鶯鳴荘移転新築に伴う内覧会を開催

特別養護老人ホーム日赤鶯鳴荘では、下記の日程にて内覧会を開催します。事前申し込みは不要ですので、皆さんお気軽にご参加ください。

【日時】6月23日(土)10時~16時(15時までの受け付けをお願いします)

【場所】特別養護老人ホーム日赤鶯鳴荘(旧南畑小学校となり)

【問い合わせ先】特別養護老人ホーム日赤鶯鳴荘(☎695-2131)

創立61周年行事 岩手駐屯地一般公開

陸上自衛隊岩手駐屯地では、創立61周年記念行事として駐屯地を一般公開します。どなたでも自由に入場できますのでお気軽においでください。

【日時】6月24日(日)8時30分~15時(雨天決行)

【主な催し】記念式典、観閲行進、展示飛行(防災ヘリおよび県警ヘリ参加予定)、訓練展示、戦車の体験搭乗、第9音楽隊による音楽演奏、装備品展示(訓練展示や体験搭乗など一部天候により中止される催しがあります)

【入場について】駐車場は準備していますが、混雑が予想されますので乗り合わせの上お越しください。IGR岩手銀河鉄道「滝沢駅」と「駐屯地」の間を7時40分~15時の間、シャトルバスをおおむね20分間隔で運行しますのでご利用ください。

【問い合わせ先】陸上自衛隊岩手駐屯地司令業務室広報班(☎688-4311)

町長交際費を 公開します

町では、行政運営の一層の透明性を図り、町民に開かれた信頼あるまちづくりを進めるため、町長交際費の支出状況を公開しています。また、町ホームページでも公開しています。

交際費の支出状況

4月		累計(4月)
21件	98,000円	98,000円

税情報

町・県民税の納税通知書を発送

6月は、平成29年中の所得に対して課税される町・県民税の納税通知書が発送されます。

普通徴収(納税通知書での納付)の場合の納期(納期限)は、次の4回です。

- 第1期6月(7月2日)
- 第2期8月(8月31日)
- 第3期10月(10月31日)
- 第4期12月(12月25日)

納税は便利な口座振替をぜひご利用ください(申込用紙は町役場税務課窓口にもあります)。

【問い合わせ先】町役場税務課(☎692-6402)

(4月届け出分)

おめでた カッコ内は保護者名

3月

- 30 照井 月都・男(貴幸) 谷地
30 上和野 枢・男(伸也) 上和野

4月

- 1 伊東 桃・女(和教) 岩持
4 笹田 正太郎・男(恵介) 七区
10 野中 千桜・女(大作) 林
13 米澤 理央・男(剣) 安庭
13 佐々木 士・男(大) 中町一

おくやみ カッコ内は享年と世帯主または喪主

4月

- 3 樋口 昭子(88・茂昭) 下町四
6 高八卦 廣見(89・キミ子) 中南
7 村上 清(79・喜代美) 野中
13 高畑 ミエ(92・征司) 八区
14 土橋 タヨ(89・悟) 土橋
16 横手タマヨ(97・康夫) 駅前
19 吉田 サツ(71・眞一) 馬場
20 長坂 ハツエ(90・一徳) 下町三
21 杉澤 勇吉(92・憲) 九十九沢
22 米澤 清美(68・すえ) 上町三
23 佐々木 與三郎(72・信) 八区
24 山田 洋(89・正夫) 陽和郷
24 高橋 清治(102・正一) 天戸
25 山本 明子(62・一人) 横欠



お・知・

● 人のうごき 平成30年4月末現在

男	8,048人 (△16)	出生	7人
女	8,800人 (△1)	死亡	15人
計	16,848人 (△17)	転入	61人
世帯数	6,341世帯 (20)	転出	70人

※カッコ内は前月末増減

● 火事・救急 4月末

火事	1件	(1件)
救急	61件	(275件)

※カッコ内は1月からの累計 (盛岡西消防署 雫石分署)

● 事故 4月末

件数	1件	(4件)
死者	0人	(0人)
負傷者	1人	(4人)

● 犯罪 4月末

件数	2件	(8件)
----	----	------

※カッコ内は1月からの累計 (盛岡西警察署)

休日救急当番医

◆ 6月

17日	篠村泌尿器科クリニック	692-1285
24日	篠村 医 院	692-5151

※7月以降の当番医表は本紙と同日に全戸配布します。

※この日程は医師の都合により変更になることがあります。

平日休日問わず夜間は、盛岡市夜間急患診療所 (内科・小児科、盛岡市神明町 3-29 (盛岡市保健所 2階)、☎ 654-1080、年中無休 19時~23時) をご利用ください。

放射線量測定結果 (5月)

最大	0.05	(単位: μ Sv/時)
最小	0.04	※文部科学省・厚生労働省による屋外活動の制限指標: 3.8 μ Sv/時
平均	0.05	

0歳から大人まで!ソプラノとピアノの四季彩コンサート

雫石町ふるさと文化振興基金助成事業を活用した、ソプラノとピアノの四季彩コンサート“おんがくのしずく”「第2回夏のおとずれ」を開催します。

歌とピアノで季節を感じる素敵な時間を雫石で過ごしませんか。

声の出し方、体の動かし方を学び、皆さんと一緒に歌う時間もあります。赤ちゃんは泣いても大丈夫。座布団に寝っ転がりながら聴いても大丈夫!音楽はみんなのもの。0歳から大人まで、ゆっくりとお楽しみください♪

【日時】6月30日(土) 14時開演

【場所】雫石公民館講座室

【出演】ソプラノ▶田中美沙季、ピアノ▶三神樹美

【演奏予定曲】星めぐりの歌など日本の夏模様、ジブリ、ミュージカル映画、歌謡、クラシックなどの各名曲集

【料金】一般 500円、小学生~高校生 200円 (支払いは当日。当日券は 100円増) ※未就学児無料

【定員】大人 30人、高校生以下 20人

【問い合わせ・申込先】「雫石でオペラを」の会 (☎ 080-8214-7923、Eメール shizukuishi.opera@gmail.com、FAX 019-903-0552)

児童虐待防止推進月間の標語募集

厚生労働省では11月を「児童虐待防止推進月間」と位置付け児童虐待問題に対する社会的関心の喚起を図るため、集中的な広報・啓発活動を行って

います。それに伴い意識啓発を図ることを目的として、標語の募集をしています。

【募集内容】児童虐待問題に関する意識啓発を図る覚えやすい標語

【募集締切】6月19日(火)(当日消印有効)

【応募方法】郵便はがきに作品と郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・電話番号を記入の上、ご応募ください(電子メールによる応募も可)。

※作品は一人につき1作品とさせていただきます。

【応募先】児童虐待防止推進月間標語募集事務局 (〒310-0004 茨城県水戸市青柳町 3896 東水戸データサービス(株)標語募集担当)

【問い合わせ先】厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課虐待防止対策推進室 (☎ 03-5253-1111)、町役場子ども子育て支援課 (☎ 601-5428)

男女共同参画推進懇話会 委員募集

町は、男女共同参画推進懇話会の委員(住民代表)を2人程度募集しています。懇話会では、男女共同参画を積極的に推進するため策定した「みんなが輝く雫石未来プラン2」に基づいた町の取り組みについて、町内団体や企業の皆さんとの話し合いや情報交換を行います。詳しくは町ホームページをご確認ください。

【任期】委嘱の日から1年間

【募集期限】7月12日(木)

【問い合わせ・申込先】町役場政策推進課 (☎ 692-6499、FAX692-1311)

●夢クローズアップ
 雲石町鳥獣被害対策実施隊
 初の女性隊員！

滝澤 美紗子さん(36歳・五区)

●たきさわ・みさこプロフィール：雲石町出身。大学卒業後、就職のために北海道で暮らす。その後、結婚を機にUターンし家業の畜産業に携わる。昨年、夫の政紀さんが「雲石町鳥獣被害対策実施隊」に入隊したことをきっかけに、自分も力になりたいと同隊入りを決意。

先輩たちから多くのことを学び
 役に立てるようがんばります！



隊員のユニフォームを着てにこやかな表情を見せる美紗子さん

「夢クローズアップ」は、活動や特技などで頑張っている町関係者を紹介するコーナーです。

新

たに、今年度から雲石町鳥獣被害対策実施隊に入隊した滝澤美紗子さん。昨年度隊員となった夫の政紀さんに続き、「自分も町の農作物を守る手助けをしたい」と、町内では女性初となる隊員に志願しました。

入隊のきっかけは、クマとイノシシが自宅に出没したこと。美紗子さんは夫婦で肉牛を飼育しており、牛の餌をクマに食べられ、その都度町に被害を報告していた苦い経験があります。クマやイノシシなどの被害が急増する中、人手不足が原因で対策が進まない現状を知り、「自分たちも力になりたい」と決意し、夫婦で狩猟免許を取得しました。

美紗子さんの入隊を知った小さなお子さんをもつお母さんからは、通学路に「クマが出て怖い」などの相談を受けることもあると言います。「動物と共存しながら、安心して暮らせる町にしていきたいです。女性ならではのきめ細やかな視点を生かしてお話を聞いたり、活動していきたいです」と穏やかな人柄をのぞかせます。

「鳥獣被害対策にはゴールがありません。先輩たちからたくさんのことを教わりながら、役に立てるよう頑張ります。そして、今回の入隊が若い世代の入隊につながるきっかけになればと思います」と意欲を燃やし、隊員として新たな一歩を踏み出した美紗子さん。今後の活躍に注目です。

～ 友好都市静岡県富士市の“いいもの”ご紹介(51)～

富士市では、昔からピーナツ入りの紅白なますが食べられています。富士地域の北部では火山灰土が広がり、ピーナツの栽培に向いていました。富士地域周辺の独特の食べ方で、他の地域の紅白なますにはピーナツは入っていません。

ピーナツをつぶして入れることで、風味と甘味が増し、とてもおいしくなります。お正月やお祝いメニューの際に食べるほか、学校給食でもメニューとして登場します。ぜひ、ご家庭でお試ください。
 【つくり方のポイント】大根とニンジンを手切りにしたあと、一振りの塩を入れて、汁気が残る程度まで搾る。すり鉢に酢、



ピーナツ入り紅白なます



レシピのQRコード

砂糖、塩、ピーナツを入れて、ピーナツの油が出るくらいまで練り合わせる。市販されている粉状のものまたはピーナツバターでも代用できるので、お好みの食感に合わせてください。

あとがき

●新生児を見る機会があり、散々あやして帰った後に見た5歳の娘の顔の大きさに驚愕!!! 5年でこんなにも大きくなるんだ……と感心し、ちょっと寂しくなりました。(か)

●水田に風景が写し出される美しい季節になりました。夜になると待ちわびていたようにカエルの大合唱が始まりますね。この鳴き声を聞きながら眠りにつくことが、私の小さな楽しみです。(大)

雲石町公式ツイッターはこちらから
 ▷ <https://twitter.com/shizukukouhou>
 防災行政無線が聞き取れなかったときは…
 電話応答サービス▷☎0800-800-6371 (通話無料・固定電話のみ)をご利用ください。